

◇大阪大学21世紀COEプログラム

シンポジウム参加費無料(事前登録不要)
懇親会費◎2000円

第2回 合同シンポジウム

●感染症学・免疫学融合プログラム ●疾患関連糖鎖・タンパク質の統合的機能解析

日時◎平成16年12月21日(火)

場所◎大阪大学銀杏会館3階ホール

10:00~10:30

開会の辞

〔拠点リーダー〕

谷口直之(医学系研究科・生化学・分子生物学講座・教授)

審良静男(微生物病研究所・癌抑制遺伝子研究分野・教授)

10:30~11:30

座長●木下タロウ(微生物病研究所・免疫不全疾患研究分野)

目加田英輔(微生物病研究所・発生遺伝学分野・教授)

〔増殖因子としてのジフテリア毒素リセプターの役割とがん治療標的の可能性〕

和田芳直(連携大学院教授・大阪府立母子保健総合医療センター・研究所・所長)

〔糖タンパク質構造解析法の構築と先天性糖鎖合成異常症への応用〕

11:30~12:30

座長●戸田達史(医学系研究科・ゲノム機能分野・教授)

本田武司(微生物病研究所・細菌感染分野・教授)

〔腸炎ビブリオの病原性発現機構〕

近藤昭宏(医学系研究科・糖鎖治療学講座・寄附講座教授)

〔糖転移酵素からみた糖鎖の機能解析〕

14:00~15:00

座長●林 紀夫(医学系研究科・分子制御治療学分野・教授)

松浦善治(微生物病研究所・エマーゾング感染研究センター・教授)

〔C型肝炎ウイルス感染の分子機構〕

岡部 勝(遺伝情報医療センター・遺伝子機能解析分野・教授)

〔胚乳類の精子・卵子相互認識機構と遺伝子改変動物〕

15:00~16:00

座長●堀井俊宏(微生物病研究所・分子原虫学分野・教授)

永井 宏樹(21世紀COEプログラム・特任助教授)

〔レジオネラと宿主細胞の相互作用〕

三善英知(医学系研究科・生化学・分子生物学講座・助教授)

〔糖転移酵素Fut8のクローニングから生物機能の解析〕

16:15~17:15

座長●菊谷 仁(微生物病研究所・分子免疫学分野・教授)

平田多佳子(21世紀COEプログラム・特任助教授)

〔セレクチンリガンドPSGL-1の多様な機能〕

鈴木 匡(21世紀COEプログラム・特任助教授)

〔細胞質に存在する遊離N型糖鎖の生成、プロセッシング機構とその生理機能〕

17:15~18:15

座長●辻本寛実(医学系研究科・細胞死制御分野・教授)

木下茂美(21世紀COEプログラム・特任助教授)

〔ラングムペプチドライブラリーを使ったHIV-1複製に関する細胞因子の同定〕

田口友彦(21世紀COEプログラム・特任助教授)

〔ゴルジ体から細胞膜へのエキソサイトーシス経路〕

18:15~

閉会の辞

山西弘一(医学系研究科長)

18:30~

懇親会



主催:21世紀COE拠点リーダー

大阪大学微生物病研究所 癌抑制遺伝子研究分野 審良静男

〒565-0871 吹田市山田丘3-1 TEL 06-6879-8303 FAX 06-6879-8305

e-mail: a-office@biken.osaka-u.ac.jp

大阪大学大学院医学系研究科 生化学・分子生物学講座 谷口直之

〒565-0871 吹田市山田丘2-2 TEL 06-6879-3421 FAX 06-6879-3429

e-mail: seika@biochem.med.osaka-u.ac.jp